

2021年7月5日（月）

保護者の皆様

体調不良による欠席児多数に伴う保育参観の変更について

先日お伝えしていた体調不良による欠席が続いています。いまだ特定の感染症であるかはっきりしておらず、先週久留米市の保育課にも報告を致しましたが、近隣の保育園で流行している感染症等の報告はないとのことでした。

6月中旬以降より、発熱・下痢・咳・嘔吐・のどの腫れや痛み等の症状を訴えるお子様の欠席が次第に増え、先週においてはりす組（9人中9人）、うさぎ組（17人中9人）、ぱんだ組（21人中18人）のお子さんが体調不良により一日以上欠席しています。また、解熱後の登園でも咳が続き、体調不良が続いています。本日、りす組とぱんだ組から1名ずつアデノウイルス感染症（の疑い）と診断されたとの報告を受けました。

今回の事態を受けて、**7月12日～15日に予定していた、りす・うさぎ・ぱんだ組の保育参観を再延期致します。**保護者の皆様には年度初めにお伝えしていた日程からの延期にご対応頂いたにも関わらず、このように再延期のお知らせをする結果となったことを深くおわび申し上げます。

くま組に関しては体調不良による欠席が先週から1～2名程度出ており、欠席児が過半数を越えた場合、その他クラスと同様に保育参観を再延期する予定です。その決定は7月9日（金）に行います。

アデノウイルス感染症（の疑い）の診断を受けた園児が2名いるとお伝えしましたが、検査を受けても原因不明な欠席児も多く、保護者の皆様においてはご心配のこととお察しします。ぞう組・くじら組においては、体調不良での欠席は各クラスに1～2名程度ですが、今後兄弟児からの感染を危惧しているところです。

現在そして今後の子ども達の体調状況を鑑みて、7月12日からの保育参観期間にこの状態が収まっているのか、病気明け（長期欠席）で出てきた子ども達の機嫌や体調はどんな様子なのか、どんな保育をすればよいのか考慮したうえで、今回の保育参観を再延期させていただくことに致しました。子ども達ひとりひとりが元気を取り戻し、クラスが落ち着いたら保育参観を計画していく予定です。

楽しみにされていた保育参観ではあると思いますが、この状況をご理解いただきご了承下さいますようお願い致します。

わらしこ保育園

アデノウイルス感染症とは？

アデノウイルスは色々な病気の原因に

病名	症状
上気道炎・気管支炎	熱、鼻水、咳、ノドの痛みなど
扁桃炎	熱、ノドの痛み、扁桃に膿が付着
★ 咽頭結膜熱（プール熱）	熱、結膜充血、ノドの痛み
胃腸炎	嘔吐、下痢、腸重積
★ 流行性角結膜炎（はやり目）	目の充血、目ヤニ、目の痛みなど
出血性膀胱炎	肉眼的血尿、頻尿、排尿痛、残尿感

わらしこ保育園では★マークやアデノウイルス感染症は登園届（保護者記入）が必要です

アデノウイルス潜伏期

アデノウイルスは感染してから約5～7日の潜伏期間をおいてから発症します。

感染の疑いのある人と接触すれば「1週間」は要注意です。アデノウイルスは非常に感染力の強いウイルスです。感染経路はくしゃみなどによる飛沫感染および便などからの糞口感染がほとんどです。

特にタオルは感染源として非常に重要で感染者との共用は絶対にしないでください。

アデノウイルス発病期

発熱(高熱が続きやすい)・咽頭痛などの症状があれば受診しましょう。周りにアデノウイルス疑いの人がいるようなら医師にお伝えください。

アデノウイルスをやっつける薬はないので、自分の免疫力でウイルスを退治する方法しかありません。咽頭痛や発熱の多くは5日前後で回復しますので、その間は最大限の免疫力を発揮できるように栄養をつけて、しっかり水分・休息をとるようにしてください。

アデノウイルス回復期

医師の許可が出て、登園出来るようになってもしばらくは便中からウイルスが排泄され続けます。特に、入浴・プールなどでは熱が下がっても2週間前後は感染する可能性があるため注意が必要です。

